

～第4回 Informal JPIC 関東甲信越研究会 参加者へご案内～

日 時：2017年11月26日（日）

11：00～19：00（受付開始 10：30）

場 所：東京都立小児総合医療センター 講堂フォレスト※別紙交通案内参照

会 費：2000円（当日受付にてお支払いください。現金のみ）

昼 食：事前申し込みを頂きました方にはお弁当を用意します。

駐車場：駐車場の割引はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

単 位：今年度より日本小児循環器学会が認めるその他の研究会として

3単位認定されます。

ご注意とお願い：

- ・クロークはございません。お手荷物は各自管理お願いします。
- ・館内はすべて禁煙です。
- ・口演会場内では携帯電話の呼び出し音、電子機器のアラームなど鳴らされないようご注意ください。

当日の連絡先：都立小児代表 042-300-5111 循環器科 大木 内線 5030

## ～座長・演者の先生へのご案内～

### ■ 発表形式

勝手ながら発表形式を下記の通りとさせていただきたく存じます。

演者の先生方にご連絡をお願いいたします。

- ① 発表時間は1演題 **15分**（発表 **8分**、討論 **7分**）
- ② 冒頭に COI を開示してください
- ③ 実際の手技を振り返れるような画像を入れて下さい
- ④ 使用した器具を明示して下さい
- ⑤ 最後に討論希望事項か take home message を必ず入れて下さい
- ⑥ 事前に頂いた抄録（200字）に変更がなければそのまま二次抄録とさせていただきます。変更がある場合は事務局までご連絡ください。

★ 発表 20 分前には受付を済ませ、10 分前には会場内に居て下さいますようご協力お願いいたします

★ すべて PC 発表形式とさせていただきます。Windows、Macintosh 本体をお持ちください。また、Mini D-sub 15pin への接続に必要なアダプターをお持ちください。

## ～交通案内～

### 周辺地図

〒183-8561 東京都府中市武蔵台2-8-29



### 徒歩

- JR中央線・武蔵野線 **西国分寺駅**  
下車 **15分**

### バス

- JR中央線・武蔵野線 **西国分寺駅から**  
総合医療センター  
(府中メディカルプラザ) **5分**
- JR中央線 **国立駅から**  
総合医療センター  
(府中メディカルプラザ) **10分**
- JR中央線 **国分寺駅から**  
総合医療センター  
(府中メディカルプラザ) **10分**
- 京王線 **府中駅から**  
総合医療センター  
(府中メディカルプラザ) **20分**
- JR南武線 **西府駅から**  
総合医療センター  
(府中メディカルプラザ) **20分**

詳しくは[東京都立小児総合医療センターのHP](#)をご覧ください。

## 第4回 Informal JPIC 関東甲信越研究会 プログラム

2017年11月26日(日) 11:00~19:00

会場：東京都立小児総合医療センター

講堂フォレスト

10:00 ~ 11:00 世話人会

(世話人の先生方は会議室にお集まり下さい)

11:00

開会挨拶：大木 寛生 (東京都立小児総合医療センター 循環器科)

11:05 ~ 12:35

一般演題① バルーン

座 長：葭葉 茂樹 (埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科)

コメンテーター：富田 英 (昭和大学横浜市北部病院 循環器センター)

教育講演① トラブルシューティングの実際・回避するための工夫

～ステント・バルーン・ワイヤー・シース～

演 者：富田 英 (昭和大学横浜市北部病院 循環器センター)

12:45 ~ 13:45

特別講演 (ランチセッション)

「Percutaneous Pulmonary Valve Implantation : from A to Z」

Dr. Gareth Morgan (Colorado Children's Hospital)

座 長：富田 英 (昭和大学横浜市北部病院 循環器センター)

13:45 ~ 14:00 世話人会決定事項の説明

14:15 ~ 15:30

一般演題② ステント

座 長：三崎 泰志 (国立成育医療研究センター 循環器科)

コメンテーター：杉山 央 (東京女子医科大学 循環器小児科)

15:30 ~ 17:00

一般演題③ 閉鎖栓

座 長：石井 徹子 (東京女子医科大学 循環器小児科)

コメンテーター：矢崎 諭 (榊原記念病院 小児循環器科)

教育講演② トラブルシューティングの実際・回避するための工夫

～ASD デバイス, PDA デバイス～

演 者：矢崎 諭 (榊原記念病院 小児循環器科)

17:15 ~ 18:30

一般演題④ コイル・プラグ

座 長：池田 健太郎 (群馬県立小児医療センター 循環器科)

コメンテーター：小林 俊樹 (埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科)

教育講演③ トラブルシューティングの実際・回避するための工夫

～PDA コイル, マイクロコイル～

演 者：小林 俊樹 (埼玉医科大学国際医療センター小児心臓科)

18:30 ~ 19:00

特別企画

マレーシア国立心臓病センター (IJN) での fellow ship の経験

演 者：伊吹 圭二郎 (昭和大学横浜市北部病院 循環器センター)

座 長：藤井 隆成 (昭和大学横浜市北部病院 循環器センター)

19:00 閉会挨拶

【一般演題】

- ①-1 経皮的肺動脈形成術後に左上肺静脈閉塞を来した  
部分肺静脈還流異常を合併した総動脈幹症の一例  
演者：東 浩二（千葉県こども病院 循環器科）
- ①-2 Fontan 術後蛋白漏出性胃腸症（PLE）に対して  
fenestration の Balloon dilatation を施行した一例  
演者：長田 洋資（埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科）
- ①-3 BT シャント閉塞に対するカテーテル治療後に  
心タンポナーデに陥った 1 例  
演者：吉沢 雅史（山梨大学医学部附属病院 小児科）
- ①-4 正中動脈アプローチを利用して経皮的バルーン拡大術(PTA)を  
行った 2 例  
演者：中村 太地（長野県立こども病院 循環器小児科）
- ②-1 Long segment の腹部大動脈縮窄に対するステント留置術  
～stent の移動と脱落～  
演者：星名 哲（新潟大学医歯学総合病院 小児科）
- ②-2 総肺静脈還流異常（下心臓型）の肺静脈狭窄に対し  
hybrid 治療によりステント留置を行った右側相同の 1 例  
演者：北川 陽介（神奈川県立こども医療センター 循環器内科）
- ②-3 BT シャントの吻合部離開に対する腋窩動脈アプローチでの  
カバードステント留置  
演者：佐々木 赴（昭和大学横浜市北部病院 循環器センター）

- ②-4 静脈管経由で垂直静脈にステント留置を行った無脾症、  
TAPVC(Ⅲ)の 1 例  
演者：池田 健太郎（群馬県立小児医療センター 循環器科）
- ②-5 Norwood 術後急性期の左肺動脈閉塞への  
カテーテルインターベンション  
演者：連 翔太（埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科）
- ③-1 ADO detach 時の閉鎖栓の移動  
演者：石川 悟（埼玉県立小児医療センター 循環器科）
- ③-2 経皮的塞栓に難渋している PDA  
演者：森 浩輝（東京女子医科大学病院 循環器小児科）
- ③-3 生後 6 ヶ月未満児に対する ADO 留置と工夫  
演者：阿部 忠朗（新潟市民病院 小児科）
- ③-4 複数個心房中隔欠損の主孔に過大な Figulla Flex II 閉鎖栓を留置し  
房室ブロックのため回収した 1 例  
演者：大木 寛生（東京都立小児総合医療センター 循環器科）
- ④-1 AVP II 留置後に左肺動脈狭窄を認めた PDA(Krichenko C)の 1 例  
演者：川村 順平（長野県立こども病院 循環器小児科）
- ④-2 Treat and Repair を行った高度肺高血圧を合併する PDA の若年症例  
演者：額賀 俊介（榊原記念病院 小児循環器科）
- ④-3 Fontan 術後遠隔期に巨大静脈肺静脈瘻(VVC)と  
上腕の動静脈瘻(AVF)が生じ、両方に塞栓術を施行した症例  
演者：麻生 健太郎（聖マリアンナ医科大学 小児科）